

## 総額 6 億円の第三者割当増資実施のお知らせ

2017 年 6 月 30 日

レナセラピューティクス株式会社

代表取締役 佐々木潤

レナセラピューティクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐々木潤、以下「レナセラピューティクス」）は、株式会社日本触媒、株式会社産業革新機構、株式会社ケイエスピーの運営するファンドを引受先とする第三者割当増資により、総額 6 億円の資金調達を実施しました。

レナセラピューティクスは、東京医科歯科大学の横田隆徳教授らが発明したヘテロ核酸（Hetero Duplex Oligonucleotide、以下「HDO」という。）をコア技術として、核酸医薬品開発における基盤技術を提供する、東京医科歯科大学認定ベンチャーです。

核酸医薬品は、これまで有効な治療薬がなかった疾患に対する治療薬として期待されていますが、疾患部への送達の困難性、副作用、投与後の血中安定性等の課題が認識されています。

HDO 技術は、これらの課題を抜本的に解決できるものです。HDO は、薬効部分として機能するアンチセンス鎖（二本鎖上部：アクティブ鎖）と、疾患部位へ薬効を運ぶ機能を持つ、アクティブ鎖と相補的な部分（同下部：キャリアー鎖）を組み合わせた構造を取り、このような構造にすることで、上述の課題を解決します。



レナセラピューティクスは、顧客に対して HDO 技術をプラットフォームとしたソリューションやサービスを提供し、対価を受領することをビジネスモデルとしています。HDO 技術をコア技術として横展開することで、同時並行的に複数の製薬会社と協業することが可能となり、早期の事業化を目指します。

レナセラピューティクスは 2015 年 1 月に設立後、1 回目の資金調達を行いました。これにより、研究開発体制の整備を行うとともに、大手製薬企業 2 社と有償の共同研究契約を締結しました。

今回の第三者割当増資で調達した資金を用いて、自社基盤技術の強化を加速するとともに、顧客となる製薬企業との契約締結を図り、事業基盤をより強固にしていまいります。

また、今回の第三者割当増資の割当先である株式会社日本触媒とは、HDO 技術の開発・製造面で業務提携を実施すべく、今後両社で協議を進めて参ります。

レナセラピューティクスは、癌や神経変性疾患、遺伝性疾患などの難病をはじめとしたアンメットメディカルニーズに応えるべく、核酸医薬品をいち早く患者様にお届けすることを目指してまいります。

レナセラピューティクス株式会社

設立：2015年1月

資本金：330百万円

代表者：代表取締役社長 佐々木 潤

所在地：東京都千代田区神田駿河台 2-3-10

事業内容：核酸医薬にかかると創薬基盤技術の提供

会社 HP：[http://www.renatherapeutics.com/index\\_j.html](http://www.renatherapeutics.com/index_j.html)

【本件に関するお問合せ先】

レナセラピューティクス株式会社

TEL : 03-5577-3285

お問合せ : [info@renatherapeutics.com](mailto:info@renatherapeutics.com)